

# 次世代 HERO

Next Generation's Hero

しながわけいすけ

品川圭佑 さん

中国・四国地区  
ジュニアボウリング選手権大会  
準優勝

4歳のときに初めてボウリング場でプレー。小学1年生からプロボウラーのレッスンに通い始める。



**昨**年の8月、中国・四国地区ジュニアボウリング選手権大会小学生以下男子の部で準優勝した下関中等教育学校1回生の品川圭佑さんを紹介します。

ボウリングに興味をもったのは、テレビゲームがきっかけでした。それから、おもちゃのボウリングセットを買ってもらい、朝から晩まで投げ続けました。小学2年生からは全日本ボウリング協会山口県ボウリング連盟下関

支部に所属。小学4年生のときには全国大会で6位に入賞。中学1年生となった今では、スコアのアベレージが200点を超えるまでに成長しました。

1日の練習で5~15ゲームを投げているという品川さん。「今でも、ボールを投げるのがとにかく好きです。下関はボウリングのレベルが高く、多くの先輩にアドバイスをもらえます。目標は、山口県の代表になって、国体に出場することです」



とを願う、その実現を目指します。そして、長く続いているコロナが終息した際には、これまで苦しんできた事業者の皆さんや、市民を守るために最前線で戦ってこられた医療従事者の皆さんをはじめとする、すべての市民が明るく希望の持てる元気な下関市を創っていきけるよう全力で取り組んでいきます。どうか温かいご理解ご協力を

## コロナの終息と終息後に向けて



## 市長コラム 希望の風

市長の部屋

皆さんこんにちは！ 前田晋太郎です。ワクチン接種については電話がつながらない、いまだに予約がとれないなど、大変なご心配をおかけしております。この原稿を書いている時は6月上旬なのですが、この文章が皆さんの手元に届く頃（7月初旬）には、電話回線が増え、一日の接種可能数が増えているように、今現在、全庁を挙げて取り組んでいるところです。本当に申し訳ありません。さて、6月議会では、コロナ対策をはじめとする医療強化、私の公約の柱でもある新総合体育館の設計業務や火の山にアスレチックを設置するための調査業務、要望の声が大きかった、古くなった小中学校のトイレ改修事業など、これからの下関市を元気にできる素晴らしい施策と予算を詰め込んだ内容が議論されます。ご心配をかけておりますワクチン接種は、さらに力を入れて取り組み、年内、遅くとも年度内にはコロナが終息することを願う、その実現を目指します。